臺灣日日新報
本日夕刊共六頁

宮中 新嘗祭の御儀
畏し 天皇陛下御親祭

【東京發】宮中新嘗祭の御儀は二十三日夕刻より二十四日の早朝にかけて神嘉殿に於て畏くも天皇陛下御親祭あらせられていと嚴かに執り行はせられた、神殿に黃昏迫る頃より神嘉殿前庭の幄舍には　高松宮殿下を始め奉り在京各　皇族殿下、閣僚、東條首相以下文武顯官參列、三條掌典長以下掌典奉仕して御饌を進め奉らせ掌典長恭しく祝詞を奏し奉れば天皇陛下には白絹の御祭服に御冠の御姿も神々しく午後六時半神嘉殿に出御、本殿の御座に着かせられ掌典、女官等奉仕して神饌行立はいと嚴かに本殿に進められ畏くも陛下には黑酒、白酒を始め諸味の神饌を御親供、御親拜あらせられた御親拜いとも嚴かに御告文を奏させ給うた、かくて陛下には皇祖神靈と新穀を聞召される御直會の御儀を行はせられて午後八時一旦入御あらせられた、次いで午後十一時再び出御、夜を徹して夕の御儀と御同樣嚴かなる曉の御儀を行はせられ二十四日早曉一時過ぎ入御あらせられた

空母等七隻を轟沈破
敵機撃墜百二十五機
ギルバート方面大戰果

【東京發至急報】大本營發表（十一月二十三日十五時）ギルバート諸島方面今尚激戰中にして特にタラワ島に於ては上陸點附近を中心とし激鬪行はれつつあり、十九日以降海軍航空部隊並びに地上部隊による戰果左の如し

一、海軍航空部隊によるもの

撃沈　中型航空母艦一隻（轟沈）、驅逐艦一隻（轟沈）

撃破　大型航空母艦二隻（大破、內一隻は沈沒の算大なり）、中型航空母艦一隻（大破、沈沒の算大なり）、戰艦（若くは巡洋艦）一隻（大破炎上）、輸送船一隻（大破炎上）

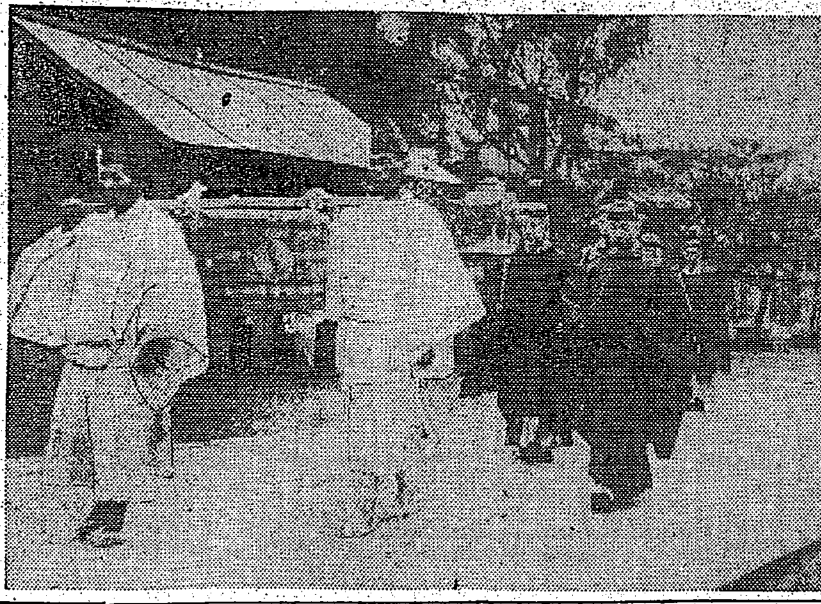
撃墜　三十六機（內不確實三機）

二、地上部隊によるもの

撃墜　八十九機（內不確實二十二機）

我が方の損害　自爆未歸還合計十五機

臺灣神社新嘗祭
供進使齋藤長官參向



齋藤總務長官幣帛供進使として參向

一億國民が新穀に感謝の祈りを捧げる新嘗祭の二十三日、臺灣神社では午前九時から嚴肅な新嘗祭の御儀を齋行した、幣帛供進使として齋藤總務長官は衣冠に威儀を正し隨員[illegible]書記官、村田屬を隨へて參向した外、軍司令官代理近藤參謀長を始め官民三百餘名が參列、定刻[illegible]、田村宮司祝詞奏上、祭儀の後に次で供進使祝詞を奏し畢つて供進使、[illegible]、近藤軍司令官代理、文官總代[illegible]、武官總代[illegible]、民間總代[illegible]の順次で玉串を奉りて拜禮、同十時過ぎ式を閉ぢた、秋色一入深く森嚴の氣いや增す大前には全島各地[illegible]より神饌米、神酒、[illegible]の奉獻があり、豐かにみのる瑞穗の國を[illegible]し、五穀豐穰を奉祝し神恩感謝のまことを捧げた、なほこの日臺北神社では[illegible]、建功神社では[illegible]、臺北稻荷神社では岡谷市長が幣帛供進使として夫々參向した外、官民多數が參列して新嘗祭を齋行した

戰鬪配置に捨身奉公
山內情報委員部次長放送
島民の蹶起要請

は山內情報委員（部次長）

總督府情報委員會部次長山內[illegible]局長は二十三日午後七時の[illegible]マイクから「戰鬪配置に在りや」と題し放送、激烈な決戰を勝ち拔くためには國民の總てが一人殘らず戰鬪に[illegible]前線への神示とそ[illegible]の勝敗を決定する、それがためには國[illegible]を執つて闘ふ兵士同樣の[illegible]を待たねばならぬ、そして六百[illegible]の戰鬪配置につけ、自分一個の利害等考へず國家が必要とする[illegible]身の力を盡つて働けと烈々と呼びかけ全島民の總蹶起を要請した、放送要旨左の如し

戰爭はいよいよ烈しさを加へて來た、この所は最近我が前線基地ラバウルに來襲した敵機の[illegible]その[illegible]によつてもその一端をうかがふ事が出來る、[illegible]

[illegible]

犧牲　[illegible]

南海　[illegible]

占領　[illegible]

勇士　[illegible]

工場　[illegible]

來襲空母を悉く屠る
兩指揮官機壯烈な體當り

【東京發】ブーゲンビル島沖に於ける反攻に呼應して敵は十九日早朝突如ギルバート諸島などを[illegible]る有力なる機動部隊並に[illegible]をギルバート諸島方面に出動せしめその一部は二十一日朝同諸島タラワ、マキン兩島に上陸我が部隊と激戰展開中なることは既に大本營より發表されたが二十三日大本營はこれが戰果を發表、我が海軍部隊並に地上部隊が十九日以來敵中型[illegible]

[illegible]

明日　[illegible]

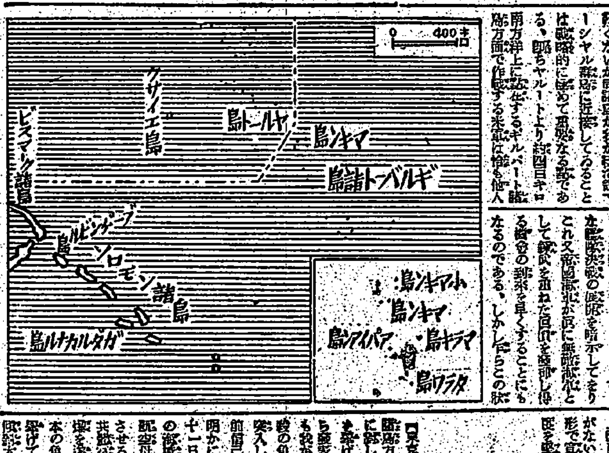
私達　[illegible]

役立　[illegible]

皇國の發展圏を窺窬

【東京發】中央太平洋ギルバート諸島方面に於ける戰鬪は十九日米艦隊の出撃により[illegible]

[illegible]



作戰の困難を指摘
米記者の報道

【ブエノスアイレス二十二日發同盟】ギルバート諸島マキン、タラワ兩島の[illegible]

[illegible]

陸鷲 慈利南方の敵に巨彈

【中支前線〇〇基地二十一日發同盟】[illegible]

新聞代表名古屋へ

【東京發】大東亞新聞大會出席の[illegible]代表一行は[illegible]二十三日午前十時東京驛發列車で名古屋に向つた

傳統の陣頭指揮實踐
殊勳の宮前、秋山兩大尉

【東京發】我が海軍航空部隊ギルバート諸島方面に出動の敵大部隊に對して[illegible]

[illegible]

△宮前信己大尉經歷

[illegible]

△秋山雅秋特務大尉

[illegible]

人事

[illegible]

減頁について

新聞用紙配給減と其の價格改訂並に廣告收入の減少等に對應し日本新聞會では會員各社一齊に毎週一回減頁すると共に十一月より定價の値上げを斷行したが、本會會員各社に於ても同樣事情に基き茲に月曜朝刊のみ減頁したが更に木曜朝刊を二頁に減ずることとなり、定價値上げについては當局と折衝中であります。右讀者各位の御諒承を御願ひする次第で御座います。

十一月二十四日

臺灣新聞會

ミカドペン
ミカドペン株式會社

中央公論社
攻略戰史（下）
吉利支丹史抄
北部方言集
農民道場
俳句の五十年
樹
天
[illegible]

主婦之友 十二月號
空襲と隣組防空座談會
防空消火の急所
防空生活と家內整理
☆敵の總反攻と婦人の覺悟　竹田中佐
☆日本精神講座
☆模範隣組貯蓄生活の體驗記
☆戰時榮養食と辨當の作方
品不足の折柄、お買洩れの方が激增しております。お買求めの方は何卒お知合ひに御回讀くださいませ。（定價四十錢）

●頭痛にノーシン●

昭森社
中世の形象と精神
文學史の構想
短歌鑑賞の論理
說話的考察
人麿の世界
超克の美
日本精神史稿
賴山陽通議
新文學の想念
バルザック藝術論爭
巴里の藝術家たち
若き日の夢
アジアの旅
アラベスク
異國情趣
最上德內
博多の刀鍛冶
香に匂ふ
その後の幸福
靑い笛
詩集富士山
詩集風土
詩集空海頌

☆海の軍の戰局讀物國民雜誌☆
戰線文庫
十二月號 二周年特輯 大詔渙發
一億プラス無限大の總戰力　大本營海軍報道部課長 栗原大佐
眞珠灣出撃
ハワイ潛航
マニラの霧
マライ決戰
南の娘・銃後の女子動員
雲染む闘魂
伸び行く南方情報
興亞日本社

新穀豐穰感謝の秋
新嘗祭の御意義
臺灣神社禰宜　兒玉尊臣

[illegible]

新嘗祭班幣の御儀

[illegible]

鎭魂祭の御儀

[illegible]

新嘗祭御親祭

祭の起源と沿革

[illegible]

新穀感謝報恩

[illegible]

（寫眞は兒玉禰宜）

五穀豐穰を神恩に感謝
增產へ全島民總進軍
きのふ華やかな新穀感謝祭

[illegible]

長谷川總督より光榮の表彰受く

[illegible]

奉納米早期完納で被表彰
李岡進氏

[illegible]

若冠よく大家族を指揮
林石火氏

[illegible]

蓬萊種耕種法の指導に盡瘁
劉阿擧氏

[illegible]

一意專心農業に精勵
李　枝　氏

[illegible]

ひたすら食糧增產に挺身
何天柱氏

[illegible]

御民吾れの眞髓發揮
愛土敬農の半生
篤農家十三氏の横顏

率先垂範地方農民を指導
朱進郡氏

[illegible]

稔りの秋……微笑む村の乙女……

堆肥增產に努力
五　氏

[illegible]

有畜農業の奬勵に努力
中川勝雄氏

[illegible]

不言實行以て米穀增產

[illegible]

全力を擧げて農民指導
黃順安氏

[illegible]

共同作業團で努力調整
知本弘氏

[illegible]

農村金融の運轉に活動
富永登吉氏

[illegible]

甘藷の耕種法研究
胡　美氏

[illegible]

前線に銃後に萬年筆も闘ふ
扶桑萬年筆

ぜん息・神經痛
高血壓　中風
不治でない
今津博士の素晴しい研究

全快者續出の專門藥
中風藥　十八円
胃腸劑　十八円
治淋劑
驅毒劑
吉田ドラッグ

化學的藥用人蔘ホルモン强壯劑
參仙配給所募集
參仙荘

らい病新治療劑

タバコのみの歯磨スモカ
ヤニを取り
荒れを防ぎ
臭ひを消す
純白な歯
清潔な口
良い気分

中國書籍發賣
京都市左京區東今出川通加茂大橋東入ル
臨川書店

勝抜く誓ひ増産へ
壽ぐ臺灣一家の祭典

新穀感謝

[illegible]二十三日の新嘗祭の佳き日を卜して全國一齊に擧げられ、一億國民を擧げて[illegible]に感謝、いよ／＼食糧増産確保に[illegible]「一粒の米に[illegible]」で[illegible]勝ち拔く決戰の誓ひを新たにした、この日本島では内地に呼應し[illegible]新穀感謝祭を[illegible]した、[illegible]各神社共午前九時[illegible]新穀感謝祭[illegible]

[illegible]

食糧増産に殊勳甲
篤農家十三氏きのふ顯彰

これより引續き神饌たちこめる神社大前に於て食糧増産功勞者顯彰の儀が行はれた、[illegible]

[illegible]

總督告辭要旨

[illegible]

譽れの篤農家招き
鐵道ホテルで臺農主催の午餐會

[illegible]から同ホテルに於て開かれる[illegible]

學校兒童に呼掛け硬貨回收

【高雄電話】[illegible]

戰歿軍人遺族を弔問

【臺東電話】[illegible]花蓮港[illegible]遺族を弔問した

見よこの責任感
受護の危篤秘し訓練

【臺南】[illegible]

四倍貯蓄攻略へ
組合貯蓄は上々

【高雄電話】高雄市では十一月十日[illegible]

產奉臺南支部幹部錬成會

【臺南電話】[illegible]

神宮新嘗祭

【宇治山田二十三日發同盟】[illegible]

赤誠一路今ぞ征かん
起て若人志願兵へ
來月一日から受付開始　募集要項發表さる

昭和十九年度臺灣總督府陸軍兵志願者訓練所並に海軍兵志願者訓練所に入所すべき訓練生の募集が二十四日總督府官報に發表された、陸軍志願兵は第三回目で、海軍志願兵は第二回目で[illegible]る十二月一日から受付を開始し同月二十日を以て締切る、なほ年齡は陸軍十七歳以上、海軍は十六歳以上二十五歳未滿のものを志願適格者としてゐる、また採用人員は陸海共若干名であるが從來と異つてゐるところを擧げると陸軍志願兵の入所期は從來各期共六ケ月であつたが十九年度から各期共三ケ月間となした、海軍は從前同樣六ケ月間である、[illegible]

陸軍兵志願者訓練所生徒募集要項

◇入所期　△前期昭和十九年六月～昭和十九年九月、△後期昭和十九年十二月～昭和二十年三月、募集並に銓衡は同時に實施す

◇入所期間　各期共三ケ月

◇訓練所入所資格

一、左の各項に該當し[illegible]州知事又は廳長の推薦したる者の中より銓衡の上決定す

[illegible]

◇志願手續　[illegible]

◇試驗　[illegible]

◇試驗の日時及場所　[illegible]

◇入所決定　[illegible]

◇給與　[illegible]

◇備考　[illegible]

海軍兵志願者訓練所訓練生募集要項

入所期

△第一期　昭和十九年四月一日

△第二期　昭和十九年十月一日

[illegible]

入所期間　六ケ月

訓練所入所資格

[illegible]

天かける鬪魂
海鷲遠と偲ぶギルバード[^]に散りにし兩大尉を

[illegible]

堆肥の增産へ

[illegible]

航空機生產に影響
ヤンキー、勞働力不足

[illegible]

小癪なり、敵米
小林大將國民に警告す

[illegible]

要は魂だ!!
學徒聯合演習成果幕僚に聞く

[illegible]

矢木中佐　[illegible]

村田大佐（同）　[illegible]

鹿江大佐　[illegible]

矢木中佐　[illegible]

角田中佐　[illegible]

北澤文部省訓練課長　[illegible]

角田中佐　[illegible]

岩野文部省體育官　[illegible]

矢木中佐　[illegible]

劍尖火花散る
全島劍道大會

[illegible]

高雄州民道場近く竣工

【高雄電話】[illegible]

見よ赤誠納稅

【彰化】ブーゲンビル[illegible]

鐵の塊に挑む
見ろ巨腕の敢鬪を！

【東京發】[illegible]

保温材料　パッキング
岩綿製品　石綿製品
N.A.K.
日本アスベスト株式會社
東京市[illegible]町六丁目
大阪市[illegible]五丁目
名古屋[illegible]

公告

[illegible]

健康報國
戰時だ働かう！
強力なる殺菌殺蟲
消毒・防臭劑
特許第一六〇四號
ワーミン芳香油
全國各藥店にあり
代理店　東京堂藥局
臺北市建成町參丁目
電話[illegible]

稅務　會計　財務　企業
計理士　商學士　海野正造
[illegible]

辯護士　木村長十郎
臺北市大和町四丁目八番地
電話二一四四二番

拂込催告公告

明治製糖株式會社

[illegible]

昭和十八年十一月二十日

會葬御禮

山口九州男

故山内小藤二氏追悼法會來る二十五日午後四時より基隆光尊寺に於て可相營候間謹告仕候

基隆厚生協會
鹿兒島縣人會

正七位勳六等岩下實業儀永々病臥中ノ處療養不相叶遂ニ十一月二十三日午前六時五十分死去仕候ニ付生前ノ御厚誼ヲ拜謝シ此段謹告仕候

追而葬儀ハ十一月二十四日午後四時[illegible]ニ於テ[illegible]

昭和十八年十一月二十四日

臺中市[illegible]町二〇九番地

男　岩下淳
妻　岩下カメ
親戚總代　江副忠夫
　　　　　入佐藤次郎
　　　　　村田豐文郎
友人代表　清水眞二
　　　　　市川龜雄

會葬御禮

淵田一男

小兒科
天民堂醫院
醫學博士　高氏

臺灣案内

お待ちかねの問題の名畫
世界に告ぐ
愈々廿七日封切に決定！
大世界館

タイプ　[illegible]
事務　[illegible]
貸事務所　[illegible]
修繕　[illegible]
洋裁　[illegible]
洋裁　[illegible]
助手　[illegible]
洋服　[illegible]
家庭　[illegible]
小使　[illegible]
女給　[illegible]
校正　[illegible]
求倉　[illegible]
讓店　[illegible]
求素人下宿　[illegible]
電話　[illegible]
投資　[illegible]
レントゲン　[illegible]
ラジオ　[illegible]
ラジオとレコード　[illegible]
轉宅　[illegible]
引越　[illegible]
引越　[illegible]
のせ　[illegible]
八里　[illegible]
冷藏　[illegible]
衣類　[illegible]
謄寫　[illegible]
石灰　[illegible]
綴織　[illegible]

若人の意氣天を衝く
令旨奉戴青年大會
秋色深き 島都川端公園に集ふ五千

米英撃滅の士氣をたかめんとする令旨奉戴臺北市青年大會は、二十三日午前十一時から秋色深き臺北市川端公園で擧行された、州令臺北市青少年團長、松岡副團長以下五千の男女青年團員は西、南大門等に翩々あがる島都の大旗の下に若人の血をたぎらせて、われ兵に續かん烈々の意氣を漲ひの團旗、そして整列、定刻國民儀禮あつて、先づ

君が代 吹奏裡に大國旗を掲揚、續いて團谷團長の令旨奉讀、令旨奉答歌の奉唱があつて功勞者並に優良團員の表彰を行ひ、終つて團谷團長は

諸君の先輩同僚は外に出ては軍に從つて赤誠任務を遂行して本島青年の面目を示しつつあり內にあつては生産戰力增强、食糧增産に日夜獻身奉公しつつあることは感謝に堪へない、今やわが國青年は一は立つて戰力増強の一途に邁進し、一は進んで來るべき徴兵に備へて島國に奉げた心身を鍛錬すべきである國家の將來はまさに

諸君の 雙肩にかかつて居る、諸君は青年に負荷された責務の重大さを自覺して益々奮勵努力の限りを盡して皇國の爲め挺身せよ

と青年の奮起を促す烈々の訓示を行ひ、一般團員、午後零時半から團旗授與

青年體 育錬成會を開催男子團員の島民體操、團體教練、池臨防空救護隊、女子團員の大日本女子青年體操、舞踊、救護訓練、四百米繼走など勇ましく繰りの祭典を繰廣げ午後五時盛會裡に終了した、尚當日表彰された者は左の通り

△團長 中島勝大、吉永宏三、五味一男、今川治郎、福澤新、林宗訓、長谷川武夫、堀口國泉、森川保男、陳榮輝、井上一男、△副團長 水野啓一外八名、△團員 李新賢外二十七名

佳き日篤農家を表彰
臺北州農會で三十一氏

臺北州農會では大東亞戰下食糧增産に凡ゆる障害と闘ひ困難を排して挺身してゐる州下の篤農家を表彰することとなり新嘗祭のよき日二十三日午前十一時から州會議事堂で表彰式を擧行坂口州農會長から表彰狀を授與、終つて坂口農會長訓示、被表彰者總代林金生氏の答辭あつて同三十分閉式したが午後一時からは表彰された篤農家を囲んで食糧增産の經驗談、改善意見を聽く座談會を開催した、被表彰者は左の諸氏である

林金生、王慶元、林金鐘、吳江林秋芳、李坤平、安井捨松、林木枝、王金生、陳茂得、邱江泉、張水圳、張有義、黃以田、本田宗吉、許庚申、林永松、黃順枝、吳長庚、林田英臣、林田欣也、陳阿亨、黃火土、周阿頭、陳永裕、范火炎、王淵源、黃時立、陳波非、呂芳淋、陳明得、陳剛中

豐原戰果獻金

【豐原】次々と大戰果を擧ぐる我が荒鷲部隊の大戰果に感激國民は何れも感謝感激の熱誠を披瀝して豐原郡下の獻金部隊が續々出動してゐるが二十日左記の通り獻金申出があり四元郡守は左の如く語つた

此の種獻金は國民の赤誠を披瀝したもので、[illegible]へる影響大なるものがある、時局に有產階級は一層奮起すべく[illegible]

學園も戰闘配置だ
臺中二中から七名

軍の艦旗へ下の

【臺中】一般に各種軍關係學校に三十八名の若き學徒を送り出し感激未だ去らぬ臺中二中に又もや左の如き海軍甲種飛行豫科練習生七名の採用通知を受け校長擧げて感激益々米英擊滅の意氣をたぎらせて居り決戰學園も"戰闘配置なり"の力強き姿を示してゐるが合格者は左の諸君七名である

五年森山繁夫、吳村英三、糸川欣一、森安四年吉川良雄、大久保利夫、佐井浩

各地の新穀感謝祭

新竹

【新竹電話】新竹市に於ける二十三日の新穀感謝祭は皇祭州支部、市支會、農會、米穀納入組合主催の下に關係者多數参集午後一時半より新竹神社にて執行州民の熱誠を披瀝したが各市郡に於ても神社又は師範會で祭典を設けて各種祭典行事が繰展げられ新竹市では午後三時から有樂館で慰安映寫會[illegible]

羅東

【羅東】羅東郡に於ける新穀感謝祭は二十三日新嘗祭の佳日をトし午前十時半大甲郡守を始め各課長その他官民有力者青年團等多數參列し羅東神社に於て盛大に擧行された、式後午後一時から羅東座で新穀感謝演藝會を催し國民學校兒童部隊演奏部隊並に郡民及び工藝指導所生徒の唱歌演劇會舞踊等[illegible]

嘉義

【嘉義電話】嘉義神社では二十三日午前九時から市內主なる官民四十餘名參列の下に新嘗祭（大祭）を執行知事代理、嘉義市長會長[illegible]して本年の新穀を奉り同五十分終了した、尚この日擁護六時を期して市民各保長、各部落代表者三十餘名は打ち揃つて神社に參拜神前に增産報國を誓つた

臺東

【臺東電話】臺東廳の新嘗祭は二十三日午前九時より臺東神社に於て山形廳長奉幣使となり參向し官民多數參列の下にいとも嚴かに執行修祓、獻饌に次いで祭主及び供饌使祝詞奏上の後參列者代表の玉串奉奠拜禮あつて祭典を終了引續き十時半より神前に於て皇奉街分會主催の新穀感謝祭を擧行し神明の加護の下稔りの出來秋に一同心からなる感謝の祈りを捧げて十一時閉式した

臺南孔子廟祭

【臺南】全島唯一として歴史も古き臺南孔子祭は秋祭期なる二十一日午前十時より羽烏市長祭主となり宮尾知事、蘇方法院長、野村臺南警察長始め官民多數參列、決戰下先哲孔夫子の威德を偲び嚴粛の中にも盛大に執行された

宜蘭

【宜蘭電話】宜蘭神社の新嘗祭は二十三日午前九時より郡ケ丘同社大前に宮尾供進使臨田總務部長參向の下に嚴かに執り行はれた、この日定刻明知市長、安井郡守、木村署長、清水助役、並川委員長始め各團體長、州市會議員、各庄長並ぶ中を臨田供進使は右之臨席各庄長其他市郡の官民代表百數十名を從へて參向、修祓、祝詞奏上、玉串供進、獻饌、撤饌、祝詞の奏上と型の如く進み、十時二十分滞りなく終了した、續いて午前十一時より宜蘭郡農業會主催の新穀感謝祭が執り行はれ安井郡守以下郡職員並びに各國民學校長、青年團長、明知市長、清水助役、臺田總務部長、保甲代表官民多數參列、國田社掌に依つて祝詞奏上、獻饌、終つて皇國農民の誠を捧げ、終つて野外で奉納角力、女子青年團の豐年踊り其他があつて時ならぬ賑ひを呈した

新營青研記念式

【新營】新營郡農會青年研修所で[illegible]

農家から感謝
苗栗中學院の稻刈

【苗栗】苗栗中學院では援農奉仕に依る二期稻收穫の際手不足に悩む農家に對し[illegible]勞力奉仕を二十五日より四日間苗栗郡下一圓に亘つて各農家の稻刈や收穫作業に奉仕したため作業の收穫も早めて兩部に完了せしめたに對し農家より感謝されたと共に學院奉仕部隊より稻の差[illegible]に對し感謝されてゐる

感謝の念斯も高潮
北斗郡の皇軍慰問金

【北斗】本紙で募集中の皇軍將兵感謝慰問金に對し最近ブーゲンビル島沖をはじめ南方各地其他に於ける大戰果に大感激を捧げつつ日夜を分たぬ皇軍將兵の勇戰奮鬪を一層偲ばれ今や北斗郡下に於ては各界を通じ感謝慰問獻金が高潮し去る十九日より北斗郡消費米穀組合では金三百圓及び北斗郡糧食配給組合金五百圓を本社北斗郡通信部に寄託

代表者官民、金六十四圓[illegible]、金五十圓[illegible]、二〇五九山田氏

ブ島戰果獻金
苗栗街感謝の熱血

【苗栗】世界を震駭せしめたブーゲンビル島沖の大戰に於て我が無敵海軍の赫々たる大戰果に感し感謝の誠を捧げると共に同大戰果に因みて苗栗街民では街民一同の感謝獻金を二百五十圓を飛行機獻納すべく二十日西村街長代表して海軍武官府に手續した

[illegible]大口の獻金が天々本社北斗通信部に寄託され右本社宛を皇軍將兵慰問金として提出した

皇奉大演委員會

【大溪】皇奉大溪支會では十一月二十二日午前十時三十分より郡會議室に於て左記の議題を以つて本年度第二回委員會を開催した

一、[illegible]兵制度實施に感謝し益々國民をして皇民化たらしむる施設並に社會教育の徹底其の他事項（會員の推進上執るべき方策）に付意見を聽ふ

北斗郡籾供出
督勵週間

【北斗】北斗郡當局に於ては昭和十八年第二期作米を早期且つ完全に供出せしめ一粒たりとも多く國家に捧げ以て戰力增強に資すべく十一月二十日より十二月十五日迄を籾供出督勵期間と定め左記の事項に依り督勵をなす事になつてゐる

一、米生產高調查の完結
二、自家保有米を除き完全供出
三、販賣可能數量調查の完璧
四、管理米供出の四行實行
五、管理米受入の圓滑實行

五穀豐穰決戰の秋
表彰された篤農家
尊きこの體驗を聽く

新嘗祭の佳き日

劉阿聲氏

【新竹】決戰下再び迎へる五穀豐穰の新嘗祭の意義深い日に輝く食糧増産功勞者として表彰された光榮の增産戰士が新竹州下に二人居るが、左に同人の榮譽の陰にただひとすらに大地と取組んだ增産苦闘譚とこの度の表彰の感想をきかう

一、劉阿聲氏（[illegible]）竹東郡芎林庄山上五九番の人、劉氏は現在芎林庄協議會員、上山部落振興會長、芎民奉公會常務委員と增産助役として公私共に[illegible]一徹の人である大正十年ごろに臺北地方法院に勤務の職務を一時離めたが父が兄弟と分戶して現在地に寄留することになつたのを機會に

筆耕の業 を捨てて鋤をとる農事に轉向、爾來二十有餘年幾多の困難を克服して今日の榮譽を築き上げたのである、先づ劉氏が田園に臨むや最初に着手したのは當時甲當二千斤位しか穫れなかつた稻作を一甲步試作したことであつたが、不幸稻熱病におかされてしまひ、家族の反對を押切つてのことであるだけに彼の落膽も大きかつた、しかし劉氏はこの天の試練に堪へて行つた、それより地力增大策として深耕と堆肥一本で進むと同時に每年排路の泥土をくみ上げて客土にしてゐる中に苦心が見事に報いられて昭和七、八年頃から頭角を現はし、竹東郡水稻多收穫競作會には一等賞の榮冠を獲得した、これに自信を得た劉氏一家は自作水田六甲步の中から一分地を區分、品種試驗田となし增產への

科學的研 究を熱心、最寄農民の指導に寧日なき多忙の日を送つた甲斐があつて今ではどの農家も六千斤內外は穫られるやうになつた、彼の出品田の收穫も常に一萬六千斤以上でその他の水田からは七千斤以上といふ同庄一の記錄を堅持してゐる狀態で同家の周圍は年々の褒狀に埋まつてゐると云ふ狀況である、この外劉氏は同庄に於ける最初の栗茶園の試作に成功した人であるので必然的に同庄の全農家が使用する栗茶園の種苗は皆同家の原種田から配布されてゐたが、この苦勞も大きく報いられて多大の成果を收めて[illegible]役の話が出るとイの一番に劉氏は最優秀者として選ばれ去る十一月二十五日任命されて以來益々その使命の重大を痛感、遂に四日以上は早朝から夜おそくまで深耕、堆肥、綠肥など郡下の模範部落を指導して廻りその實行の現れが一段を見せてゐる、同家に表彰の報を齎せば

みな役所の方々がよく指導して下さつた賜です、この光榮の光榮を忘れずに今後ますます食糧増産戰線に粉骨碎身あらん限りの御奉公を致したいと考へて居ります

と言葉少なにいとも謙遜して語るのであつた（寫眞は劉阿聲氏）

中川勝雄氏

【新竹】食糧增產功勞者として表彰に榮えた一人—斗六郡古坑庄林內五四〇番地の二中川勝雄（[illegible]）氏が增產の指導者として古坑庄增產助役に任ぜられた時、期せずして庄民の間に歡聲があがつた、去る十月三十一日のことである、斯く苦勞でも手をひいて共に增產への道を行かうといふ庄民の燃えるやうな熱意をそのまま受け容れて昨日も、今日も農民と共にある中川氏が

一般民衆 の信望を集めた所以のものは一にその少しの虛飾もない徹底した農業報國精神に發する努力であらう、いま、中川氏は自己所有の田畑二十五甲のうち五甲を小作に出してゐる以外は總て自作である、昭和六年臺湾に來ぐ

年々決算 を當事に公表して一般の参考とした、かくて周圍に販賣の多い部落、正條植の部落、最優良の品種に最適の耕種法を以て增產の實をあげる部落と成つた、中川氏は庄內のすべての部落を改善すべく努力をつづけてゐるのである

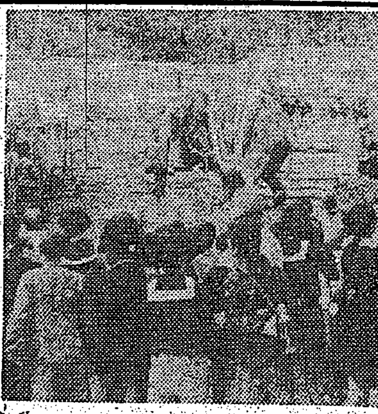
何天註氏

【新營】新營郡鹽水鎭[illegible]何天註（[illegible]）氏は米增產の必要は稻作の普及、品種統一、自給肥料の增施にありと信じ、自らこれを實踐し十六年度甲當收量五千五百二十斤、十七年度七千四百八十斤の記錄をあげた、しかし何天註氏の篤農家としての眞面目を發揮したのはむしろ甘藷の[illegible]に成功し、[illegible]に於ける地方の增施、施肥法の改良、[illegible]の[illegible]にある

甘藷增產 の實績は昭和十六年度甲當二萬五千五百斤、十七年度甲當二萬一千百斤に躍進、本年四月甘藷增產研究會主催の多收穫競作會出品圃では甲當り十二萬一千斤の記錄をつくつた、この驚異的實績が庄民の注目を浴びないわけはない、何氏の施用した新農法は忽ち庄下に傳はり、決戰增產に非常な好成果をもたらしてゐる、去る九月鹽水庄增產助役に推され、庄下の甘藷一大增產を企圖して各部落を巡行指導に熱意を示してゐるが、特に[illegible]組合別に 增產講話に實地指導[illegible]などその全面的[illegible]であるにその力をつくした結果、今は[illegible]である。

淡水中軍事査閲

【淡水】淡水中學校の最後の查閱に臨む淡水中學校生徒の査閲は二十日午前九時より執行し[illegible]中大佐の査閲分列式より始め午後四時二十五分終了したが成績良好なりとの講評あり五時散會した



秋さわやかな二十三日新嘗祭の佳き日を卜して臺北市圓山動物園で

戰歿した軍馬軍用犬鳩タンク
圓山の動物祭
―慰さめ合ふお友達コイヨ―

午前十時から動物祭が嚴かに行はれた、市長代理多田土木課長を始め臺北佛教兒童會臺北日曜學校の可愛いい坊つちやん、嬢ちやん、その他多數が參列、大東亞戰爭で物言はぬ戰士として出征し赫々たる武勳をたてて戰歿した軍馬、軍用犬、軍用鳩や動物園で子供達の友達となつてゐた動物の靈を弔ふ圓兒の讀經、床しい献花に次いで各宗派僧侶の讀經の後參列各代表の焼香が行はれきた動物のの慰君やお馴染みの象さんもお行儀よく禮拜、赤松動物園長、園兒代表の祭文朗讀あつて同十一時過ぎ閉式した（寫眞は象君の拜禮）

臺北
南方國防鐵
榮光燦たり旭に櫻
令旨奉讀分團旗授與
式を新公園に擧行

大東亞戰下國土防衛の第一線に挺身する警防團の使命愈々重きを加へつつある臺北市南警防團では二十三日新嘗祭に際り午前十時より新公園廣場にて令旨奉讀並分團旗授與式を擧行、臺北南署長、山下州防空課長、田部市助役、清水消防署長其の他關係官多數臨席、警防團よりは臨田團長以下各分團長、團員約二千名參集して定刻國民儀禮に次いで臨田團長の令旨奉讀並に訓辭あつて次に各分團に對し分團旗の授與及び臨田團長の告辭あつて後、臺北南署長の告辭について南谷市長祝詞（田部助役代讀）金子東門町區長の祝詞あり三時の後[illegible]閉式したが引續き各分團は警察官及び[illegible]に[illegible]部を先頭に城內、東門、昭和、兒玉、川端、富田、三板橋、[illegible]、元園、有明、新起各分團の順序に颯爽と[illegible]日章に櫻花を配したる分團旗を率ゐて[illegible]堂々行進を行ひ同十一時三十分散隊した

ラジオ

第一放送

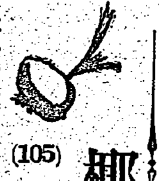
◇六・四〇 體操（臺北）　◇七・〇〇 時報（東京）元氣な生活（東京）〔國民學校〕［illegible］　◇八・〇〇 時報（東京）報道（東京）　◇八・五〇 體操（東京）　◇九・〇〇 時報（東京）　◇九・四五 戰時保育所の時間　◇一一・〇〇（戰線）ドウヴァツソビ　◇一一・〇〇 國民學校放送（三年生の時間）潜水艦　◇一一・四五 飛鳥前團報（東京）　◇〇・〇〇 時報（東京）報道（東京）　◇〇・二〇 愉快な時報長（東京）一、寶塚俊一他、音樂（東京）一、歌曲、[illegible]　◇一・〇〇 時報（東京）政務を說く日本人の心（大阪）文學博士澤田[illegible]、國民學校放送（高學年の時間）音のさまざま　◇二・四五 [illegible]　◇三・〇〇 時報（東京）報道（東京）　◇四・〇〇 國民學校放送（低學年の時間）（東京）　◇六・〇〇 時報（東京）少國民の時間（東京）　◇六・二五 番組發表（臺北）　◇六・三〇 物語（東京）今日よりは[illegible]　◇七・〇〇 時報（東京）報道（東京）一、歌曲と長唄（東京）前線へ送る夕（東京）　◇九・〇〇 時報（東京）　◇九・二〇 ヴァイオリンとヴィオラとチェロの爲の「セレナーデ」作品八（ベートヴェン作曲）

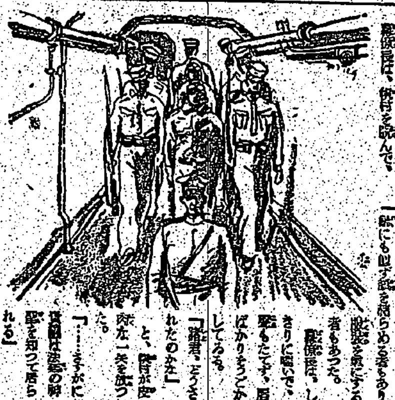
第二放送

◇六・〇〇 時報（東京）少國民の時間（第一放送に同じ）　◇六・二五 番組發表　◇六・三〇 家庭婦人の時間・交響曲樂（音樂）玩具の交響曲（ハイドン作曲）　◇六・五〇 みんなでうたひませう「大東亞戰爭の歌」　◇七・四〇 朗讀・日本武將の記（その三）將軍の[illegible]乃木希典　◇八・〇〇 [illegible]　◇八・二〇 [illegible]　◇八・四〇 ラバウル航空隊戰[illegible]の手記　◇九・〇〇 歌と吉[illegible]、村は土から　◇[illegible]

（105）
椰子
海野十三 作　村上松次郎 繪

紅丸號の運命（七）





「マーガレット。飛行眼鏡をお外し」

と、帆村が柔かにいつた。

すると今まで機械のやうに立つてゐたマーガレットと呼ばれる婦人は、はじめて雨手をうごかして飛行眼鏡を外した。すると そのとき、取調官の席に、鋭い驚きの聲が起つた。

眼鏡をとつたマーガレットの顏、それはこの世にこんな美人がゐるかと思ふほどの、すぐれた容貌だつた。取調官の中には、年甲斐にも似ず顏を赤らめる者もあり眼鏡を氣にする者もあつた。

艦隊長は、しきりに唸いて、驚きもたてず、唇ばかりをうごかしてゐる。

「諸君、どうされたのかネ」

と、帆村が皮肉な一矢を放つた。

「……さすがに僕の目は[illegible]の[illegible]を知つて居られる」

と、艦隊長が上ずつた聲でいつた。そして彼は自ら席から身を乘り出してマーガレットと机上の書類の上に走らせながら、

「改めて訊問いたしますが、貴國は何國人なるや」

マーガレットは沈默をまもつてゐた。艦隊長は焦燥の色をました。

「早く答へられるが、貴國の利益であるといふことを、深く御承知あれ」

艦隊長は怒りだした。彼は手を指でよく机上の書類をくりかへしたが、全て效目がなかつた。帆村はにやりくと笑つてゐる。

「二人を監禁室の中にぶちこめ」

司令官が、いきなり怒鳴つて席を蹴つて立つた。艦隊長は[illegible]をうけたやうに椅子からとび上つた。彼の顏は、泥鷄小僧のやうに歪んでゐた。

「貴官は、默つて居れ」

と、司令官に向つて叱りつけた。それから帆村の同行者に向ひ、

「君は帆村君からマーガレットと呼ばれてゐるが、國籍はどこであるか」

時令官が、艦隊長の耳に何か囁いた。艦隊長は頷いた。

「その前に、飛行眼鏡を外していただきたい」

さういつたが、マーガレットは知らぬ顏をしてゐた。

「さ、早く外してもらひたい」

マーガレットは相變らず知らぬ顏をしてゐる。艦隊長の顏が、すこし蒼くなつた。

「默つて居られるといふことは、貴國の不利益である。われわれは不服從の被告人に對しては、更に苛酷なる處置を考慮しなければならない。それは貴國にとつて好ましいことではないであらう。さ、早く眼鏡を外すやうに……」

肩こり 足腰の痛みに
新しくさきた貼り藥、老人にとても好評
鎭痛 ネツリン
三十錢・五十錢・[illegible]

結核療法の新道
肺結核、肋膜、腹膜
結核の治療はなぜ困難なのか？それは結核菌の侵入する病巣に滲みこみ血液を淨化して血管を新しくすることが先決です……（以下[illegible]）
[illegible]ドラミン本舗
一般 日本オキ ドラミン

今日の映畫

大世界　台灣劇場　新世界　芳乃館　芳明館　城南映畫劇場　萬華劇場　太平館　第三世界　基隆・臨陽地區　中央劇場　基隆世界　旭劇場　大和劇場　羅東座　宜蘭座　昇平座　臺北州合同興行會社　新竹の映畫　新竹劇場　有樂館　基隆劇場

本日は公休日に付休館させて頂きます

（國際館）陸軍航空戰記　大東亞戰史　本日八一時、七時二回　廿八日迄

決戰場に轟け！
若き翼よ！頑張れ學鷲よ續け！
―ビルマ航空作戰實戰記―
陸軍 航空戰記
文部省推薦・日本映畫社製作
24日ヨリ 28日マデ
下50上80（稅共）小人軍人半額
東寶直營國際館

杭長一〇〇尺施工容易
マルチペデスタル・パイル
設計施工
東洋コンプレッソル株式會社
（明治四十年立）
東京市麹町區丸ノ內二丁目十四番地
[illegible]

戰ふ女性に
母の命
[illegible]
東京 三共株式會社

ピストンキング
優良藥領 後陣の本務

商標登錄
膿漬腫物かんそう付け藥
滅瘡散（めつそうさん）
各藥店 .30 .50 1.00
調劑本舖 伊藤篤生堂

外交時報
十一月中旬號
日華同盟條約の締結
國際法改訂の問題に就て
思想戰と國際法
蔣介石の反逆
事變處理と和平運動
比島獨立の意義
大東亞戰詳史
自由印度假政府樹立
米英ソ三國會談終了
日華同盟條約成立
大東亞會議開く
國際外交半月誌
外交時報社

病毒で困る人へ
私の治療を教へる
東京寫眞學校

防空債券 報國債券 當籤番號
支拂開始 12月1日
支拂場所 日本勸業銀行本支店、出張所・代理店及集配郵便局
昭和十八年十一月 大藏省・日本勸業銀行

夕刊
臺灣日日新報
十一月二十四日

ビオスシヒ　臺北　藤田本店

重要據點常德に迫る
中支戰線・反擊の敵を殲滅

【中支前線○○基地二十二日發同盟】わが精鋭諸部隊が澧水沿岸の敵陣地を突破し破竹の進擊に移るや敵の反擊は極めて熾烈となり各方面地より敵精鋭を北上せしめ、わが軍の南下を阻止せんとしたが、時既に遲く、敵部隊は却つてわが包圍下に陷され、殲滅的打擊を蒙つた、即ち重慶軍直系第七十四軍の主力は常德一部の守備隊から北上、わが攻擊を阻止せんと企圖し、その主力第五十一師、第五十八師は去る十九日以來慈利東南（慈利南方二十粁）附近の三角地帶に進出したが逐次わが包圍網に引つかかり慈石水西南四十七粁）附近に於て敵四十四軍の第百六十六師及び長沙東北地區より進出し來つた中央直系暫編第五軍を一擧に正面より攻擊を加へてこれを完全に擊破し、長より南進中のわが軍は陬家河（〓）に突如進出したわが精鋭部隊のため退路を斷たれ、二十一日あえなくも潰滅し去つた、一方慈利方面に進出したわが部隊は更に敵を追擊、常德に迫る態勢を完成した、又澧縣西南方より追擊中の精銳部隊は敵陣を蹂躙しつつ二十日臨澧を突破したが、大敗退の敵軍殘兵は指呼の間にある

の窪地の雜木生茂つ中に古たびの塹壕が立てられてゐる、これが匪團の巢窟であつたとみえてその周圍には八方に山道が通じてゐるが既に敵影なく同隊は更に谷間の雜木の密林を隈なく搜索して逃げ遲れた多數の匪賊を捕獲した、かくて土匪掃蕩において

常德附近 敵大縱隊を痛爆

【中支前線○○基地二十三日發同盟】わが陸鷲連合の大編隊は二十二日午後四時十分長沙西方五十粁漵浦附近において常德方面の敵救援のため西北進する敵一萬の大部隊を發見、これに痛爆を加へ甚大な損害を與へて全部無秩序潰走した

蠢動企圖完全に破碎

【中支前線二十二日發同盟】我が湖區部隊西方の湖沿作戰の虛を突かんとして湖濱敵方面に蠢動を開始した敵第三十三師に對しわが○○部隊は二十日早朝を期して進擊を開始し同市を完全に包圍これを殲滅した、即ち○○部隊は二十日午前三時卅分自里鋪附近に於て迫擊砲二門を擁する敵第三十三師の一個團を捕捉、敵陣を完全に破碎した

共産軍の巢窟覆滅

【冀東前線○○二十二日發同盟】中村華北方面部隊の冀東地區に於ける共産軍剿滅戰は去る十八日折柄の冷雨と寒風を衝いて一齊に開始せられ本部隊始め各部隊の戰況は次の如くである

十八日未明各部隊は夫々所定地點に手際よく展開、第一討伐隊は大營南方を進發、第二討伐隊はその東方より、第三討伐隊は西北方に進擊を開始ひしくと包圍網を狹め十キロの四周内に敵を追ひ詰め攻防戰は展開された、明くれば十九日各隊は早朝を期して一齊に包圍圈内中心部に向つて殺到した、これより先敵は包圍網を脫出せんと焦り大部分は北方より逃げ迷つたが既に袋の鼠となつて

敵江防軍を急追
中支戰線

【中支○○前線二十二日發同盟】又他の○○部隊は仁和坪（澧縣東方十七粁）附近に於て敵第二十三師の主力を捕捉、十八日朝來之に包圍攻擊を加へ大戰果を收めて西方に潰走せしめ更に○○部隊は十八日早朝、獅河（澧縣西方二十五キロ）を占領、一部は江陵南方に猛進中であり、江防軍は最初の意圖も空しく早くも澧江北岸へ潰走してゐる

獨大使に勳章

【東京電】我が國政府ではドイツ大使スターマー氏が日獨兩國親善の增進に盡せる功績を認め二十四日左の如く勳章を授與せられた

獨國特命全權大使勳一等　ハインリッヒ・ゲオルグ・スターマー
旭日大綬章授與

防空必勝の備へ座談會（上）
在支米空軍は增强
虎視眈々臺灣を窺ふ

大東亞戰の現下、今次の防空訓練の强化に資するため總督府情報課では陸軍、海軍、總督府をはじめ各方面關係者の防空座談會を過日臺北に於て開催したが、同會の座談内容を連載する

森田情報課長　本日は時局にお忙しい方々のお集りを願ひまして座談會を開いて頂くことになりまして、時に有難う御座います。昨今の戰局に鑑みて空襲は必至と思はれます。私共は常々敵を迎へ擊つ强固な心構へで國土防衞に備へ、この空襲を克服して勝利をかち得ねばなりません、それで本日は夫々專門家の各位から空襲見通しを初め防空上注意すべき點なり、又政府當局に於て講ぜられてゐる施設の要綱なり、又各課員の心掛けなりを各方面よりお話を願ひ之を一般に公表して頂くことになりました、最近の米英の空襲につきましては黑澤兵事防空課長さんにお願ひいたします

黑澤兵事防空課長　大東亞戰の當初から臺灣へなかなか敵機が來ない、といふ範圍内に於て私からお話しいたしませう、在支米空軍の動向であります、支那事變以來現在まで大陸四つの陸軍に分けて考へられますが、その初期に於きましては御承知の通り重慶空軍はこれは殆ど全部と言つていい位ソ聯機に頼つて居つたのであります、それが短期間にわが空軍に依つて徹底的に擊滅されてしまつてどうしても自力では立直りが出來ない、かててへて獨ソ戰によつてソ聯から飛行機が入らなくなり、その上ルートを斷たれた兵力の補强は不可能となり、一方佛印方面を經てインドからアメリカに賴る以外に道がなくなつたのであります、その時は日米戰爭は始まつてをりませんので米國義勇航空隊といふ様な名前を付けて表面をごまかしておいてそれに對して航空機、飛行士、整備兵をアメリカは送つてゐたのであります、この米國義勇航空隊が出來たのは昭和十六年八月であります、最初に戰鬪機四十機、飛行士百三十名ばかりをアメリカから送つて來てそれによつて辛ふじてゲリラ的な行動に時々出てきた位のものであります、ところが大東亞戰爭が始まつて我々の大陸に於ける米英の據點を失ふといふ事からどうしても支那に於ける空軍の非占領地帶を中心にして立直りをやらなければならぬといふ事から昭和十七年七月にはこの義勇航空隊を正式の陸軍航空隊として徐々に支那大陸の奥地の方に飛行機を入れてきたのであります、この時分が第一期であります、ところが御承知の通り第三期即ち今年の三月中頃になつてアメリカの在支空軍が完全に獨立してをります之は從來の在支米空軍といふものはインドの米空軍の一部にしか過ぎなかつたもので或は北阿方面に非常に大きな被害をしなければならないと言つた時に在支米空軍に對する補給が大きな期待になつてきたのであります、そこへもつて來て我が空軍が行つては時々やつつけるといふわけで彼等の企圖もいつ實現出來るのか

…出席者…
海軍武官府	菊池大佐
軍司令部	藤井中佐
高雄警備府司令部	高宮少佐
國土局動力課	佐々木課長
經濟部經理課	瀧野課長
金融局米穀課	田中課長
交通局遞信課	錦本遞信部長
臺北市水道課	山本課長
警務局衞生課	曾田課長
同兵事防空課	黑澤課長
同經濟警察課	鈴木課長
物資動員課	加藤事務官
保安課	國弘事務官
財務局金融課	安部事務官
島民奉公會	大隅宣傳部長
（司會者）	森田情報課長

今年の三月から在支米空軍として獨立して以來この時から計劃的に日本本土に對しまして本格的に空襲を決意しまして積極的な攻勢をやらうと言つた様な決心がこの時分からはつきり表はれてきたのであります、ところが本年七月下旬になつて敵の機先を制する我が軍の支那の空軍基地が徹底的に破壞されたので我が空軍が積極的にこれを攻擊に出たのであります、それで先頃の空襲には敵に與へた損害は百二十機以上に上つてゐるのであります、ところがその後どんどん補充が行はれて最近に於てはこの七月下旬の保有機數を突破してゐるといふ狀態であります、今四周から見て在支米空軍の狀況如何と申しますと凡そ二百機に達してゐるのではないかと見られてゐるのであります、その中には空の要塞と言はれてゐるコンソリデーテッドB二四といふ様な大型の爆擊機に使用し得る機數も相當入つてをります、然もその主力は大體桂林を中心に配置されてゐるのでありますが、それを基地として

林地區から東の方の前進基地に配置されて遂次空襲の機會を窺つてゐるのであります、殊に敵の空襲目標は日本本土の大工業地帶並に臺灣、朝鮮、北支方面、中支方面の基地であると言はれてゐるのでありますが、この九月に入つて敵の兵力が倍加されたと見られてゐる、殊に米英空軍の反攻が日本本土から臺灣方面を狙つてゐるといふことは、從來在支米空軍は日本本土を目標にして前進基地、中繼基地、後方基地といふ風に三つの基地をきめてをつたのであります、この前進基地は大陸の桂林、衡陽、柳州、玉山、麗水、建甌、遂川、韶關などといふ方面であります、後方基地は昆明、成都、自流井といふ所であります、內地又は臺灣へ空襲する場合には常に後方基地にかくしてゐる飛行機を中繼基地前進基地へ持つて行きそこから飛び出すといふ事が考へられてゐるのであります、基地の增强といふ點から考へましても航空力の增强から言つても、北方からも來るが南から來るかも知れない、從つてその見通しを一つ森田情報課長から

森田情報課長　菊地大佐はどうですか

菊地大佐　海上から申しますと現在の狀況に於て直接海上から來るゲリラ的空襲といふ様な事について一つどうでせうか、日本の海軍は支那大陸に近い所にあります、只今海軍の方からお話がありましたが臺灣は米軍の狙つて來る距離から見れば敵の一番近いところは、ルソンからの距離であります、只今の狀況から言ひますと潛水艦による空襲はありさうにも思はれますが、それ以外では先づないと思ひます、硫黃島、フィリッピンまで來ておる敵がどういふ事になれば、さういふ事になれば大陸近い所から來るといふ事が考へられるかも知れない

藤井中佐　これはむつかしい問題ですからどういふ風に言つたらいいですかねえ

黑澤課長　昭和十六年に以來ずつと新聞方面では支那の方から攻めて來たといふことは考へられます、從來米國の空の要塞が高雄とか、新竹とかいふものを狙つて來たのがこの最近ハンブルグで行つた様な空襲、さういふ方面からでも空襲して來るのではないかと思ひます

黑澤兵事防空課長　それで士氣からといふことが主になると思ひます、更に空襲に依つて平常から見ても飛行機を出さうといふ事は考へられないではないかと思ひます

森田情報課長　最近の空襲の態度に就いて從來の方法をとるとか或は新しい戰法をとつて來るとかいふ事はどうでせうか、藤井中佐殿如何ですか

藤井中佐　今度の空襲は何と言つても大體一般の方法と同じ態勢をもつて來ることが多いのではないかと思ふ、この時の方法はいろいろあるわけで來るのは自然のところであります、とにかく相當の兵力で來るといふ事と思はれます、殊に防空の不備なところを狙つて來るのではないかと考へられます、これに對しては特に嚴重な防空をしておかねばならないと思ひます

歐洲戰線風雲慌し
獨軍儼然、決戰に備ふ

【ストックホルム二十二日發同盟】「歐洲戰を出來るだけ早く終結せしめることに意見の一致をみた」といふモスクワ會談公報が發表されて以來、反樞軸並びに中立國筋からは既に西歐第二戰線の結成並びに米英ソ三國首腦會談の新說が流布され、東部戰線における獨軍の苦境と睨み合せて歐洲大陸を繞る風雲は俄に慌しさを加へるに至つたとの感を深めた、ルーズベルト、チャーチル、スターリンの三首腦會談について過去數日來、急にUP其の他米英側通信が騷ぎ始めて會談の時期は目睫の間に迫つてゐる事を報じ、二十二日のUPワシントン電も「三首腦の會談は極めて切迫しており、たとへスターリン首相が出席出來なくとも會談は開かれるだらう、右會談に於てはドイツに對し東西兩方から同時に侵入する意見につき決定が下され、米陸軍參謀總長マーシャルが司令官となるであらう」と報じ、歐洲攻勢をめぐる臆測が頻く報じて來たことを傳へてゐる、更に十一月廿五日地中海水域に於ける米陸軍第十五航空部隊の新設及びそれに伴ふ中將カール・スパーツの地中海方面空軍指揮官に任命等をも報じてゐる、米英軍はアイゼンハウアー中將の北阿及び南イタリア戰線に出動してゐる、米第四軍、英第八軍の外に英第一軍、米第七軍、又英西亞軍司令官ウイルソンもエジプトからシリアにかけて新作戰に使用し得る兵力約二個軍團を擁しつつ戰線に吃々としてゐることなどもあつて、米英の反攻が近いといふ觀測は極めて有力なものがある、一方獨側では

【ストックホルム二十二日發同盟】二十二日のUP通信ロンドン電は「ベルリン放送として、樞軸の樞軸陣營の大國各代表が地中海に揃はるといはれるが、最近ソフィアに入港、更に去る十九日にはブルガリアに入つた」旨を傳へ反樞軸側が、獨外相リッペントロップのバルカン訪問を近しと述べ、二十一日の英紙デイリー・テレグラフも「來るべきバルカン上陸戰によつて獨軍の反撃が見込まれる」と報じてゐる、一方西歐戰線では過般來ドイツ軍部隊でも

アー陣地における英米軍小艦艇の襲擊を比較的重視し、又陸上作戰と一應の關聯を有するものであると見る向きが多く、この觀測は歐洲の戰局を含む反樞軸側の謀略は極めて活潑なるものがある、殊に去る十一月九日英首相チャーチルがマンション・ハウスに於ける演說で「吾が戰略的目標は實現されたので一九四四年度には歐洲は終結に向ふであらう」と述べたことは、以上の諸事實と照應して米英側國民並びに中立國民に對し「歐洲戰は終結近し」との印象を抱かせる結果となつてゐる、然

鑛山私道に補助金
鑛石輸送難の打開策

【東京電】政府は今般鑛物增産の隘路たる鑛石輸送の打開策として、增産輸送の問題の隘路を打開する為め山元道路の改良に對し補助金を交付することとなり、第二次補正豫算において百九十三萬六千圓の支出を決定したが、取敢ずこれに伴ひ二十四日附を以て鑛業法施行規則の一部を改正し即日施行する、右の補助金を交付される道路は鑛業權者が自ら施設する私道たることを要件とするが、鑛業權者が費用を負擔して工事をなす場合並に公共團體に依頼する場合にも鑛業權者の經濟的負擔輕減の目的から交付される場合もある、補助率は大體五割以上とみられるが、今回の豫算が昭和十八年度の第一次補助金たる關係上十八年度內に工事完了のものを對象とする

大東亞次官南京へ

【東京電】日華同盟條約締結後初めて來朝した汪精衞主席は國民政府要人の力强く推進さるべき帝國の方針に基き二十四日より三日間南京においての打合せのため來る二十四日午前東京を出發南京へ向つた

皇奉運營の刷新協議
廿四日・臨時局部長會議

總督府では二十四日午前十一時三十分から長官官舍に於て臨時局部長會議を開催、皇民奉公會運營の刷新方策に就いて協議を遂げ島本部、地方支部、分會を通じて近く行はれる機構改革に就いて

新なる世界の脅威
米帝國主義を破碎
ボース首班マニラで語る

【マニラ二十三日發同盟】ボース首班は二十三日午前十一時から當地の日比記者團と會見したが、その際熱烈たる所信を披瀝したが、特にインド民衆の對米英態度についても、インドに於ける英國の秘密を暴いて左の如き趣旨を與へた

インドに於ける英國の秘密は英國によつて隱蔽されて來たが、階級制度は社會制度であり、換言すればインドに於ける經濟的たる階級制は原則的に過ぎない、そして國民は英國の眞の目的を知り、宗教問題は永遠の問題であるといふが、インド民衆の間にも見られる英國の政策について新しい世界の脅威を認識し、米帝國主義を打破する決意を固めてゐるのである

インド兵の中には我々に同情するものが多數出來てゐる、英印軍の中にはインド兵もあるが、今やインド民衆は時に英國軍のインド進出の日を熱望してゐる、次にインド民衆の對米感情についてはアメリカの帝國主義が確實に英國に代つて世界制覇を意圖せんとしてゐることは明かである、かくてこの戰爭に於ける最大の敵は英國に代るアメリカ帝國主義の新たなる擡頭である、我々は深くこの事實を認識し、新しい世界の脅威を除去する爲にあくまで戰はんとの決意を固めてゐる

米のカナダ油田開發に横槍

【ブエノスアイレス二十二日發同盟】ワシントン來電によれば米國政府はカナダ北部のフォート・ノーマンとアラスカ間に油送管を敷設する工事を開始したが、これが爲カナダ政府は石油の開發に不滿を表明し

赤軍兩地區から撤收

【ストックホルム二十三日發同盟】モスクワ來電に依れば赤軍は西方戰線ジトミール北方のチェルニアコフ並びにキエフ・ジトミール中間のブルシロフの兩地區の陣地から撤收したと言はれる

獨軍怒濤の進擊續く
キエフ奪還愈よ間近し

【ストックホルム二十三日發同盟】キエフ西方戰線のドイツ軍は猛烈な反擊ぶりを示し、必死となつてドイツ軍の進擊を阻止せんとする赤軍の兵團を擊破する據點を確保し東方並に北方に壓迫し、モスクワ發表によればソ聯情報局は二十三日夜大中と傳へられる

濠軍の死傷六萬餘
開戰以來の損害發表

【リスボン二十二日發同盟】濠洲政府は自國軍の損害については發表をして國民を欺瞞してゐるが、濠洲政府もその筋に依れば十月十日のAP電報に依れば濠洲政府は同日開戰以來九月三十一日までにおける濠洲軍の死傷者を左の如く發表したと言はれる

死傷者總數六萬五千五百六十四名
內戰死（戰病死を含む）一萬三千十五百八名、負傷一萬四千二百七十一名、俘虜一萬八百二十三名、行方不明一萬三千三十一名

米軍に精神病續出
八十萬に上る兵役免除

【リスボン二十二日發同盟】米國陸軍にある米國將兵が恐怖の餘り精神に異常を來すものが非常に多く從來も屢々傳へられたが、十月十六日附アメリカン・マガジン誌に依ると左の如く說明の發表がある

現在米國陸軍將兵の中身體の故障で兵役免除となるものは約七千名に上り、本年末までには恐らく八十萬名に達するであらう、この中二十パーセントは精神病患者であり非常に不適當である

ギ島作戰敵發表

【ブエノスアイレス二十二日發同盟】敵司令部は二十二日次の通り發表したと言はれる

ガダルカナル島その他ソロモン諸域各地において戰つた第一海兵師團が豪洲步兵第二十七師團と共にギルバート諸島に上陸した

獨軍の再攻勢
ジトミール附近

【ベルリン二十三日發同盟】DNB通信記者ヘンメル大佐は二十二日東部戰線ジトミール附近の戰況を次の通り報じてゐる

ジトミール東方並びに東南方でドイツ軍攻擊部隊は二十一日再び攻勢作戰を展開、赤軍は頑强な抵抗を行つたが遂に包圍されつつ後退、敵の戰車、火砲、自動車多數を鹵獲した

獨軍戰況發表

【ベルリン二十三日發同盟】ドイツ軍最高司令部は二十三日次の通り發表した

一、ニコポリ橋頭堡並びにドニエプル大彎曲部では二十二日赤軍は攻擊を強化し若干の地區で一時突破されたがドイツ軍はこれを擊退した

一、キエフ西方戰線の赤軍は反擊するドイツ軍に對して頑强な抵抗を行つたがドイツ軍は敵の防禦陣を突破、其一個師團を殲滅した

一、スモレンスク西方戰線では敵は大兵力を以て攻擊したがドイツ軍はその攻擊を擊退した

日本大使館は無事

【ベルリン二十三日發同盟】英空軍の空襲についてDNB通信記者ブライターク少佐は二十三日次の通り報じてゐる

英空軍は非常に有利な氣象狀態を利用して大規模の空襲を行つたが、ベルリン市民は平靜を保つた、ベルリン各紙は二十三日の朝刊紙上で今回の空襲で日本大使館が何等の損害を受けなかつたことを報じてゐる

英爆二十六機喪失

【ストックホルム二十三日發同盟】ロンドン來電によれば英空軍は二十二日夜のベルリン空襲で爆擊機二十六機を喪失したと言はれる

獨軍サモス島占領

【ベルリン二十三日發同盟】ドイツ軍最高司令部はドデカネーズ諸島サモス島の英軍及びバドリオ派軍隊がドイツ軍に降伏し、ドイツ軍は同島を完全に占領したと發表した

英のベルリン空襲

【ベルリン二十三日發同盟】英空軍は二十二日夜大擧ベルリンを空襲したが、獨側では二十三日正午の公報をもつて次の通り發表した

英空軍爆擊機隊は二十二日夜首都ベルリンに對し猛烈な爆擊を加へ燒夷彈並びに高性能爆彈を多數投下し、住宅地區に被害が起つた、損害の若干を蒙つた、英空軍の損害は英側の發表によるも二十六機を失つた

ベルリン市民
毅然たる態度

【ベルリン二十三日發同盟】英空軍のベルリン空襲に關聯しドイツ外務省のシュミット博士は二十三日正午外人記者團との會見で次の通り說明した

若し英空軍が住宅地區並びに文化施設の破壞によつてドイツ國民の士氣を阻喪させ得ると思つたのであればベルリン市民は毅然たる態度をもつて試練に堪へ、依然として最後の勝利に對する信念は聊かも動搖してゐない、ベルリン市民は生命の危險を冒して夫々の家庭を防衞し、頑強な闘志をもつて空襲に對し……

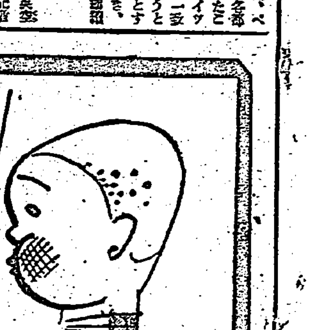
人事

▲立川義男氏（臺中州豐原郡守）二十四日來北（鐵道ホテル）
▲池田氏（臺北州教育課長）廿四日來北
▲三谷源三郎氏（臺灣セメント專務）二十四日來北
▲小林定雄氏　高雄大阪支店總務課長より臺北支店長に轉じ來月初旬の着
▲高際武雄氏（臺中州北斗郡守）廿三日來北
▲牛田オ之助氏（明治製糖取締役）廿三日來北
▲井光治氏（臺北市役所）廿四日來北
▲宗藤大陸氏（高雄州知事）廿四日來北
▲佐々木金吾氏（臺灣紙パルプ社長）廿四日來北
▲吉野近藏氏（臺灣拓殖社員）廿四日來北（鐵道ホテル）
▲小野田正宗氏（臺灣興業相談役）廿四日來北
▲中井淳氏（日本大學教授）この程來北
▲佐々木竹七氏（臺灣放送協會）廿三日來北
▲松茂瑞英氏（臺中州工業試驗所長）廿四日來北（鐵道ホテル）

消化吸收
エビオス
胃腸機能を活潑にし、消化吸收作用を旺盛にし、食物の榮養化を計る。
一〇〇〇錠
三〇〇錠
EB182

疲勞の恢復！
抵抗力の强化！
保健上特に重要なるは體內の酸鹼平衡を調整し血液の生理的アルカリ度を維持することであり之が正常保持に不斷に役立つものは體內に於けるコロイドカルシウムの蓄積量である。從つてコロイドカルシウムの蓄積量の減少は血液アチドージスを起し易く、その爲細胞の活力を低下せしめ、疲勞素は累積して疾病の素因となり、之の增加は抵抗力を强化して生命力を增進するコロイドカルシウム劑の重大なる使命はこの點にある。
●疲勞恢復、神經衰弱　●姙產婦・乳期、發育期、腺病質　●結核性疾患、腎臟炎、糖尿病　●其他アチドージスを伴ふ諸疾患……
コロイド性正燐酸カルシウム劑
ビオカルク
文獻送呈
製造發賣元　コロイド製藥株式會社　大阪市東區道修町
212

大東亞の仁丹
仁丹
創製四十年
滿支大陸は勿論南方諸地域に無上の護身薬として普く愛用され今現地の厚生と宣撫に御奉公！
胃腸に
頭痛に
疲勞に
慰問に



感冒
扁桃腺炎
肺炎
肋膜炎
中耳炎
乳腺炎
神經痛
白血球を增强し肺炎菌その他の病原菌に對する免疫力を昂揚すると共に迅速なる鎭痛消炎解熱の作用を發揮する最新の學理的濕布療法です
百五十圓・二百五十圓
三十分しつぷ藥・家庭・
デルモライツ
DI869
藤澤藥品工業株式會社
大阪・東京・京城・臺北・上海・奉天

國語の普及

不解者一掃を強行
皇奉運動に展開
皇奉第五回 支會長懇談會開く

皇民奉公會第五回支會長懇談會は二十四日午前九時から皇奉中央本部會議室に於て、山本副本部長を始め大澤宣傳部長、清水、加藤、大山の各部長並支會長から大串臺東、安井宜蘭、吉澤彰化、瀧口大湖、山下大屯、衛藤東勢、高岡北斗、竹村新化、古澤曾文、鳥羽北港、富田旗山、渡邊至里の十二氏出席の上で開催された、冒頭山本副部長から

我が島民の國語普及しいのにはお互ひが感激に堪えないところである、今こそ一億國民が眞に戰爭態勢につかねばならぬ、奉公運動は自發的に盛り上らねばならぬ、私共皆さんは指導の立場にある、宜く協力してこの奉公運動も好調に進捗するやう留意されたい [illegible]

との挨拶あり次で懇談に移り「皇民奉公運動の本格的推進方策に就て」を繞り

大串氏（臺東）　島民が本島の國語につく爲には第一國語が必要で、その常用家庭を一層も速かに普及して貰らねばならぬが、この點の程度の民が從來缺けてゐたかの感があつた、品物にしても地名にしても本島式に讀ませてゐるが十分國語音を徹底せしめる必要があると思ふ、その爲には商店の名などは矢張り假名か、平假名で書いて [illegible]

安井氏（宜蘭）　奉公運動を推進せしめる爲には第一線の [illegible]

指導能力が缺けてゐる點がある故、指導者の養成を長期に行つて本島に指導理念に燃えてゐる者を地方に配置すれば效果は最もよく奉公運動が徹底する、そして保甲の運動と共に從の運動を十分鍛へる組織をとつて各々奉公運動は責任者のみでなく中堅層の官吏も共に協力して推進せしめる事が必要である

次で富田（旗山）竹村（新化）山下（大屯）の各氏から保甲制度と奉公運動につき意見の開陳ののち

衛藤氏（東勢）　警察官もこれからは奉公の方向に共つて行けば更に國語國民の組織が強化される

鳥羽氏（北港）　青年が早起會を始め鍛錬や走り會をやつてゐるのに警察官が良くやつて異れると感謝して協力してゐる地方もある

それより國語問題に移り

竹村氏（新化）　國語の習達方法として總ての會話許可制度で少くとも國語の不解者には許可しないとかでないと許可しないやうにする必要があらうと思ふ

次で改姓名問題に言及し

衛藤氏（東勢）　[illegible] となつてゐる者からの呼び方が [illegible] だが、どうも姓名の呼び方がしつくりとしない點だ

大串氏（臺東）　折角改姓名しても本島式に姓名を讀むのがあるのでこの點留意徹底させたい

山本副部長からは、志願兵の改姓名が出來ないものが多數あり、それは家族の中に一名でも國語不解者があるために許可されないので各部でもこれが許可を考慮し [illegible] 如何との希望あり

瀧口氏（大湖）　[illegible]

會員增加へ
カリパピ新運動展開

【マニラ二十二日同盟】[illegible]

利鎌をかざして
稻刈部隊繰出す
島都學徒二千名の奉仕

猫の手も借りたい位に忙しい刈入れを迎へる臺北近郊の農家に二十四日早朝、臺北市内の學徒の稻刈大部隊がどつと繰り出された、九つの地域に動員された男女學徒は十八校二千百名各校とも一個中隊の配置で [illegible] 利鎌を腰に堂々と [illegible] へ繰り込んだ、午前九時には各中隊とも豫定の地域に到着を終り農民と一緒になつて稻刈り作業を開始した、豐かに稔つた稻穗が見る見る刈取られて [illegible] すかさず脱穀部隊はごろ〳〵と脱穀機を踏み鳴らして脱穀して行く、運搬班、束の結束班と各隊は一分の隙もない、作業はどん〳〵捗どつて豫定以上に進み指導者である農業報國隊員も一驚する程だ、[illegible] 田に立つた農民の面には朗かな笑みが浮かんでゐる、增産だ、增産だ、大東亞戰必勝めざして—この學徒動員は二十八日迄毎日續けられる（寫眞は稻刈部隊の活躍）

東條軍需相
石炭戰士を激勵
齟齬あらば前線に相濟まぬ

【東京電話】昭和十八年度全國石炭增産强調期間中における優良炭礦（二〇）並に優良現場職員（十名）勞務者（二十三名）及び勤勞報國隊（五隊）に對する表彰式は二十二日午前九時から首相官邸において行はれ政府側から東條軍需相、岸同次官、小泉厚相、武井同次官、來賓として平生産業報國會長、松本石炭統制會長外關係者多數が出席、國民儀禮の後優良炭礦代表三池炭礦稻荷田稻助氏に對し東條軍需大臣から表彰狀が授與され、次いで優良現場職員代表大日本炭礦株式會社白水清氏、勞務者代表入山採炭株式會社大内直松氏、[illegible] 氏に對し [illegible] 大臣から表彰狀を授與、次いで平生産報會長、松本石炭統制會長から各代表に對し夫々記念品授與の後、東條軍需相は鑛山戰士を慰勞し感謝する挨拶をなし次いで小泉厚相の訓示ありこれに對し三池炭礦稻荷田稻助氏が被表彰者を代表して答辭を述べ式を終つたが一同は正午から大東亞會館における [illegible] 石炭統制會共催の午餐會に臨んだ

東條軍需相挨拶

申すまでもなく石炭は戰力培養の基礎をなすものであつて [illegible] 戰力の母とも言ふべきものである、石炭なくしては一機一艦と雖もその生産を期待し得ないのである、しかも戰局の進展するに伴ひ石炭の需要は急激に增加の一途を辿つてゐるのである、ここにおいてか [illegible]

闘ふ不敵の鑛山魂
地底に突貫"鑿岩挺身隊"

【釜石電話】[illegible]

戰爭だ、原動力だ
"漁業增産總動員運動"

【東京電話】中央水産業會では決戰二周年を期として水産物の增産を確保するため來る十二月八日より十日間に亘り「決戰二周年漁業增産總動員運動」を展開することになつたが、右期間中における各漁業組合の實施事項は左の如くでその成果には多大の期待がかけられてゐる

一、漁業增産漁民大會の開催

二、漁業增産部落推進隊結成並に隊活動促進、漁業指導、部落推進隊活動推進に關する協議を行ひ增産方策を直ちに實行に移すと共に推進隊未結成組合にあつては結成促進協議會を開催、速かに結成式を擧行する等推進隊に關する施策を講ずる

三、勤勞奉仕、漁場の整理、增産施設その他郷土建設を目的とする施設の作業に對する勤勞の提供等を行ふ

四、資源の活用

五、增産器具整備、[illegible] に關する協議、生産計畫の實行の完遂を期するための協議を行ふ等漁業增産體制を整備する

六、漁業增産座談會

七、[illegible]

農業戰士の眞摯敢闘は
戰勝の絶對要件である
新嘗祭の意義 松野課長放送

廿三日新嘗祭の佳き日に當り總督府農務課長松野孝一氏は同日午後九時の放送について「新嘗祭に當りて」と題し先づ新嘗祭の眞義を說き [illegible] 左の如く放送し全島民の奮起を切望した

[illegible]

旅行をやめなさい
もつと、國民貯蓄を

【東京電話】貯蓄會では二十日 [illegible] 左の如く決定 [illegible]

△十二月だけで「六十圓貯蓄」を遂行しませう [illegible]

△八日には特に記念貯蓄として一日分以上の收入を貯蓄すること [illegible]

△年末年始の購買力を吸收 [illegible]

△年末年始の旅行や荷物の託送は [illegible] の旅行は止めること

井上元代議士逝去

【東京電話】元衆議院議員大阪土地建物株式會社取締役井上孝哉氏は [illegible]

薰る花束
銃後の溫情

[illegible]

ネをあげだした
正直 AP記者さん

【ブエノスアイレス二十二日同盟】[illegible]

雜誌に買切制

【東京電話】日本出版會では [illegible]

今夜の番組

[illegible]

東大講演會 [illegible]

（15）
倭水軍
村松梢風作
中一彌畫

[illegible]

せきずゐ カリエス 神經痛 頭骨炎 リウマチ
癪の病
元木家傳藥房

肺患
結核を根絶せよ
金剛湯
胸の專門藥

心身活力
星製藥株式會社
ホモダン

中年の奧さまへ
キナンカプセル
友田合資會社

不眠 便秘 酒毒
腦溢血予防に
リキシン
イマヅ

國産 キヨミズ
各型 マラリヤ
新治療注射劑
新發賣

增産！一億の挺身！
一浴活力を倍加 生新の氣力溢る
六〇ハップ

職場へ 戰線へ！
丹頂チック

節電は
ナショナル

辨柄
ベントナイト

特典 無試驗免狀下附
大阪帝國女子藥學專門學校